

環境SDGs賞

# 西宮市立 山口中学校

ひろげよう ゴーヤでつくる カーテンを  
地球のために 未来のために

ゴーヤの緑のカーテンづくりをすすめているところです。黄色の花が咲きました。



生徒二人が水やりを行う様子。緑のカーテンと共に仲間の輪がひろがりました。

ゴーヤの他にヒマワリやコスモスを育て、美しい学校づくりに取り組んでいます。



活動期間

2023年4月～（400回ほど活動）

構成人数

中学生413名・大人30名

SDGs  
テーマ



## 推薦メッセージ

山口中学校では、学校、家庭、地域が一体となって、SDGsに関わる教育活動に積極的に取り組んでいます。

「ゴーヤの緑のカーテンづくり」は、生徒や教職員の自主性と自発性により、クラスでの取り組みから学校全体への取り組みへとひろがりました。夏休みの水やりでは、部活動で登校した生徒が、交代しながら、登校後または下校前にゴーヤの水やりを協力して行いました。そのおかげで、ゴーヤは大きく成長し、PTA室と教室の前に大きな緑のカーテンをつくることができました。日陰をつくりことにより、エアコンの設定温度を適切に設定し、エネルギーの有効活用と地球温暖化防止に努めることができました。また、植物の光合成により、カーボンニュートラルを実現し、脱炭素への取り組みにもつながりました。今年採取したゴーヤの種を活用して、来年は学校だけでなく、家庭や地域でゴーヤの緑のカーテンをつくり、持続可能な社会の実現を期待しています。

西宮市立山口中学校 教諭 松野 由記大

# 活動内容

山口中学校の「ゴーヤの緑のカーテンづくり」は、生徒や教職員の自主性と自発性により、クラスでの取り組みから学校全体への取り組みへとひろがりを見せました。

夏休みの水やりでは、部活動で登校した生徒が、交代しながら、登校後または下校前にゴーヤの水やりを協力して行いました。そのおかげで、ゴーヤは大きく成長し、PTA室と教室の前に大きな緑のカーテンをつくることができました。日陰をつくりことにより、エアコンの設定温度を適切に設定し、エネルギーの有効活用と地球温暖化防止に努めることができました。生徒が水やりと同時に自発的に打ち水を行うことでさらに涼しい夏を過ごせました。

今年採れたゴーヤの種を活用して、来年は学校だけでなく、家庭や地域でゴーヤの緑のカーテンをつくり、脱炭素社会を目指します。植物の落ち葉を再利用した腐葉土を肥料として、ゴーヤを大きく育てることができました。生徒はゴーヤの苗を植えたときには、「早く大きく成長してほしい」と感想を述べ、水やりをしているときには、「緑のカーテンができてうれしい」と感想を述べていました。さらに、ゴーヤの実を見たときには、「ゴーヤを使った料理をしてみよう」と前向きに活動しようとする意欲が見られました。これらの体験を通して、生徒の心を豊かに育み続けます。

# 活動内容

現在は、ゴーヤを育てて緑のカーテンをつくる取り組みから、ヒマワリやコスモスなどの花を育て、「美しい学校づくり」へと発展しています。植物の力を最大限活用して、生徒・保護者・地域の皆様が力と心を合わせて、明るい地球の未来を築きます。そして、持続可能な社会と一人ひとりのウェルビーイングの向上を目指して取り組みを継続します。

## テーマ「緑化活動、環境保全、自然保護」

この森林 未来のために 大切に  
みんな 自然を 大切にしよう  
木を守り 百年先の 森づくり  
守ろうマナー 残そう自然  
自然を大切に  
森林にも 人と同じく 命がある  
これからも 守っていこう 山口の自然  
自然を大切にしよう  
緑豊かで 生き物に すみかを  
緑を守り 命を守る  
永遠に 持続可能な 緑の自然  
後世に のこそう 豊かな自然  
協力し みんなで守る 豊かな自然  
CO2排出量を 減らそう  
自然を大切に！  
大好きな 六甲山  
環境問題から 自然を守ろう 私たちの手で  
環境を守ろう みんなで環境保全  
自然を守ろう みんなのために  
自然を守るために山を削ったり野焼きをしたりしない  
こと 車の排気ガスを減らすこと  
守ろう 大切な 自然環境を  
虫も 木も 動物も 私も 一つの命  
緑を大切に  
緑を守ろう！  
自然を大切に  
環境を大切に 緑を大切に  
地球を みんなで守ろう  
みんなが守ろう 自然保護

## テーマ「エネルギー資源、省エネ、リサイクル」

分別で ゴミも資源に 地球にやさしく  
再生可能エネルギー  
未来に向けて ごみ減量  
ごみの分別は 地球を守る  
リサイクル 地球の環境 大切に  
未来のための 3R を  
こまめに 電気を消そう  
リサイクル 未来のための 省エネ活動  
しっかり分別 未来のために  
繰り返し使えるように みんなで協力しよう  
無限じゃないよ エネルギー  
限りある みんなの資源 大切に  
火だけに 頼らない 生活を  
リサイクル 未来を守る 希望の輪  
大切な エネルギーを おだにしないように  
リサイクルで 節約を 協力しあおう  
その資源 すてる前に リサイクル  
リサイクルして 持続可能な社会へ  
ごみの分別を しっかりする  
リサイクルを心がけて 資源を大切に  
やる気は無限 資源は有限  
限りある資源を 大切に  
物を大切に 使おうよ  
リサイクル 一つ一つの つみ重ね  
捨てる前 確認しよう エコマーク

活動を継続するための工夫として  
生徒が考案した標語（スローガン）

# 01.活動をはじめたきっかけ

## 生徒や教職員の自主性で クラスから学校全体の取り組みへ

山口中学校では、ボランティア活動を活発に行っています。例えば、モリアオガエルの保存活動、地域のお祭りのお手伝い、有馬川の清掃活動など、積極的にボランティア活動を行っています。ゴーヤの緑のカーテンづくりでは、クラスで始まった取り組みが、生徒や教職員の自主性と自発性により、学校全体にひろがっていきました。ボランティアの輪が緑のカーテンをひろげました。

現在は、ゴーヤの実から採れた種から、新しいゴーヤの芽が出てきています。次年度に向けて、苗を育て、家庭や地域へゴーヤの緑のカーテンづくりをひろげていきます。そして、エネルギーの有効活用により、持続可能な社会を目指すとともに、学校・家庭・地域が一体となり、日本社会に根差したウェルビーイングの向上を目指します。

「ひろげよう ゴーヤでつくる カーテンを 地球のために 未来のために」

## 02.活動から学んだ・感じたこと

### 地球の未来のために 限りある資源を有効に活用する

ゴーヤの苗を育てて緑のカーテンをつくる中で、最初はクラスでの取り組みでしたが、夏場の水やりには全校生が協力して、参加しました。部活動で登校した生徒たちが、交代しながら、ていねいにゴーヤの水やりを行いました。一人ではなく、二人で一緒に水やりを行う姿が自然とできていました。教職員も一緒に水やりを行い、ゴーヤの緑のカーテンはどんどんひろがっていきました。

また、保護者の方々が来校した際に、緑のカーテンを活用し、エアコンの設定温度を適切に設定し、エネルギーの有効活用と地球温暖化防止に努めることができました。限りある資源を大切にし、エネルギーを有効に活用することは、地球の未来のために必要な取り組みだと感じました。

今後は、地域の方々と一緒に、この活動をさらにすすめていき、持続可能な社会で共生する環境を目指します。

# 03. 継続するためのこれからの工夫

## 活動を地域や家庭へ広げて 持続可能な社会へ

ゴーヤは、太陽の光と恵みの水と肥料で大きく成長します。近年の猛暑や記録的な大雨を有効活用し、植物の落ち葉を再利用した腐葉土を肥料として、ゴーヤを大きく育てることができます。山口中学校では、今年からゴーヤを育て、緑のカーテンづくりを始めましたが、今後この取り組みを続けるために家庭や地域と連携していこうと考えています。今年採れたゴーヤの種を活用して、来年は学校だけでなく、家庭や地域でゴーヤの緑のカーテンをつくり、脱炭素社会を目指します。

また、生徒が標語（スローガン）を考案し、学校、家庭、地域に発信しています。文化活動発表会で展示し、たくさんの方々にご覧いただきました。心に残るスローガンを発信し、たくさんの方々協働できる取り組みに発展させていきたいです。そして、SDGsの早期達成と誰一人として取り残さない幸せな社会の実現に貢献します。

# 活動の略歴

- 令和5年
- 4月 理科の授業でゴーヤの栽培について学ぶ
  - 5月 ゴーヤの苗をプランターに植える
  - 6月 ネットを張って生長を促進する
  - 7月 有志による水やり開始
  - 8月 ゴーヤの収穫、スローガンの考案
  - 9月 ゴーヤの種から苗を育てる、ヒマワリやコスモスを育てる
  - 10月 緑化活動の標語（スローガン）を文化活動発表会で展示